

2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月5日

上場会社名 セントラルフォレストグループ株式会社 上場取引所名
 コード番号 7675 URL <http://www.centralforestgroup.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)永津 嘉人
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)神谷 亨 TEL 052-671-4145
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 2021年9月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	137,841	1.2	105	—	246	—	126	—
2020年12月期第2四半期	136,183	—	△233	—	△87	—	△93	—

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 △29百万円 (—%) 2020年12月期第2四半期 △695百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	14.44	—
2020年12月期第2四半期	△10.65	—

(注) 前期の対前期増減率は、決算期変更に伴い前々期と前期で第2四半期の対象期間が異なるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	88,025	27,979	31.8
2020年12月期	104,317	28,140	27.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 27,979百万円 2020年12月期 28,140百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年12月期	—	15.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	290,000	1.8	920	8.4	1,180	3.5	680	4.6	77.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 三給株式会社、除外 —社(社名) —

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期2Q	8,781,749株	2020年12月期	8,781,749株
2021年12月期2Q	—株	2020年12月期	—株
2021年12月期2Q	8,781,749株	2020年12月期2Q	8,781,749株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料のP.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(企業結合等関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の食品流通業界を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、同期間において2度の緊急事態宣言の発令に加え、対象地域の追加や期間の延長が行われ、ワクチン接種が始まったものの、依然として先行き不透明な状況が続いております。特に当社グループの主力販売チャネルである外食においては、臨時休業や営業時間の短縮、酒類の提供禁止等、コロナ禍の負の影響を長く受け続けることになりました。

このような状況の下、当期より「アクセル2025 新しい時代における最適流通の創造 ―顧客と地域を支える信頼度No.1グループへ―」をグループ長期戦略の長期ビジョンとして取組みを進める中、4月には、戦略領域の一つである給食市場及び中食・惣菜市場に強みを有する三給株式会社の全株式を当社子会社の株式会社トーカンが取得、子会社化し、グループシナジー発揮に向けた取組みを開始しております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、外食向けの不振、及び酒類を提供する飲食店向け卸売業の不振の影響があるものの、4月に連結子会社化した三給株式会社が寄与したことに加え、前期9月の国分首都圏株式会社からの静岡エリア菓子事業の譲受、及びスーパーにおける主力得意先の売上好調等により、売上高は1,378億41百万円（前年同期比1.2%増）となりました。利益面では売上総利益率が改善したことに加え、コロナ禍における物量の増減に対する改善の取組み及びコスト抑制等により営業利益は1億5百万円（前年同期は営業損失2億33百万円）、経常利益は2億46百万円（前年同期は経常損失87百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億26百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失93百万円）となりました。

当社グループは、食品酒類卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は880億25百万円となり、前連結会計年度末と比べて162億91百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が107億67百万円、商品及び製品が28億86百万円、現金及び預金が23億69百万円それぞれ減少したことによるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は600億46百万円となり、前連結会計年度末と比べて161億30百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が158億63百万円、未払金が7億68百万円それぞれ減少したことによるものであります。

さらに、当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は279億79百万円となり、前連結会計年度末と比べて1億60百万円の減少となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が1億29百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想につきましては、2021年2月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,267	10,898
受取手形及び売掛金	45,851	35,083
商品及び製品	10,048	7,161
原材料及び貯蔵品	55	53
未収入金	9,532	9,169
預け金	4,688	3,831
その他	557	583
貸倒引当金	△2	△5
流動資産合計	83,999	66,776
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,130	3,229
土地	4,688	4,688
その他（純額）	786	804
有形固定資産合計	8,605	8,722
無形固定資産	219	1,073
投資その他の資産		
投資有価証券	8,482	8,305
退職給付に係る資産	518	523
差入保証金	2,237	2,285
その他	266	349
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	11,493	11,453
固定資産合計	20,318	21,249
資産合計	104,317	88,025

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	67,560	51,697
未払金	4,466	3,698
未払法人税等	308	131
賞与引当金	186	115
役員賞与引当金	7	4
資産除去債務	47	—
その他	630	942
流動負債合計	73,207	56,589
固定負債		
繰延税金負債	1,507	1,458
債務保証損失引当金	—	150
退職給付に係る負債	0	11
資産除去債務	437	527
その他	1,023	1,309
固定負債合計	2,969	3,457
負債合計	76,177	60,046
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,600	1,600
資本剰余金	6,053	6,053
利益剰余金	16,700	16,695
株主資本合計	24,354	24,349
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,606	3,476
退職給付に係る調整累計額	179	153
その他の包括利益累計額合計	3,785	3,630
純資産合計	28,140	27,979
負債純資産合計	104,317	88,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	136,183	137,841
売上原価	124,693	125,576
売上総利益	11,489	12,265
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	8,403	8,481
給料及び手当	1,644	1,828
賞与引当金繰入額	84	105
役員賞与引当金繰入額	3	4
退職給付費用	21	22
賃借料	238	264
貸倒引当金繰入額	△0	△0
その他	1,326	1,454
販売費及び一般管理費合計	11,722	12,160
営業利益又は営業損失(△)	△233	105
営業外収益		
受取利息	10	11
受取配当金	68	59
その他	91	97
営業外収益合計	170	168
営業外費用		
支払利息	4	5
売電費用	11	11
その他	9	10
営業外費用合計	25	27
経常利益又は経常損失(△)	△87	246
特別利益		
投資有価証券売却益	—	16
資産除去債務戻入益	—	13
特別利益合計	—	29
特別損失		
減損損失	23	45
特別損失合計	23	45
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△111	230
法人税、住民税及び事業税	11	75
法人税等調整額	△29	29
法人税等合計	△18	104
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△93	126
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△93	126

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△93	126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△573	△129
退職給付に係る調整額	△28	△26
その他の包括利益合計	△601	△155
四半期包括利益	△695	△29
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△695	△29

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△111	230
減価償却費	232	239
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	△42	△42
減損損失	23	45
のれん償却額	—	25
賞与引当金の増減額(△は減少)	△148	△114
受取利息及び受取配当金	△79	△71
支払利息	4	5
雑収入	△91	△97
売上債権の増減額(△は増加)	12,301	11,328
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,213	2,960
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,421	△16,584
未収入金の増減額(△は増加)	120	404
未払金の増減額(△は減少)	△1,182	△746
その他の資産の増減額(△は増加)	87	△0
その他の負債の増減額(△は減少)	298	19
その他	21	2
小計	△1,773	△2,394
利息及び配当金の受取額	78	65
雑収入の受取額	108	94
利息の支払額	△4	△5
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	45	△272
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,545	△2,511
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△142	△179
投資有価証券の取得による支出	△15	△12
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	—	△359
その他	37	81
投資活動によるキャッシュ・フロー	△120	△469
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△56
リース債務の返済による支出	△51	△56
配当金の支払額	△219	△131
財務活動によるキャッシュ・フロー	△270	△245
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,936	△3,225
現金及び現金同等物の期首残高	15,859	16,953
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,922	13,727

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

当社は2021年3月25日開催の取締役会において、当社の子会社である株式会社トーカン（以下「トーカン」という。）による三給株式会社（以下「三給」という。）の全株式を取得、子会社化することについて決議し2021年4月1日、株式譲渡契約書を締結しました。これによりトーカンは、2021年4月12日に全株式を取得し、三給を完全子会社といたしました。

なお、三給には全株式を保有する株式会社ヒカリ（以下「ヒカリ」という。）が子会社としてございますので、トーカンによる三給の株式取得によりヒカリも当社のグループとなります。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	三給株式会社
事業の内容	給食向け食品卸売業

(2) 企業結合を行った主な理由

当社グループは当期を初年度とするグループ長期戦略「アクセル2025」において、給食市場及び中食・惣菜市場を重要な戦略領域として捉え活動を進めております。そして三給はこの東海エリアにおける給食市場向けの食品卸売事業として強みを有しており、また三給の子会社であるヒカリはこの東海エリアにおけるスーパー惣菜向けの食品卸売事業を行っております。

この度、給食市場及び中食・惣菜市場に強みを有する三給の株式を取得することで、トーカン及び三給の両社にて相乗効果を発揮するとともに、当社においては給食市場への参入、及び中食・惣菜向けの売上拡大を図ることで企業価値の向上に繋がるものと判断しております。

(3) 企業結合日

2021年4月12日

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後の企業の名称

変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

トーカンが現金を対価として株式を取得することによるものであります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる譲受事業の業績の期間
2021年4月1日から2021年6月30日まで
3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳
被取得企業の意向により非開示とさせていただきます。
4. 主要な取得関連費用の内容及び金額
取引仲介手数料及びデューデリジェンス費用等 36百万円
5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間
 - (1) 発生したのれん
836百万円
 - (2) 発生原因
今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力によるものであります。
 - (3) 償却方法及び償却期間
10年間にわたる均等償却